事業所における自己評価結果

公表日: 2022年3月15日

事業所名 こころ園

_				1			
		チェック項目	はい	どちらと もいえ ない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関 係で適切であるか	26	8	5	・1個のテーブルで3人座る場合に、 テーブルの向きを縦にするなど、工夫 されている。	1対1の職員配置で狭く感じることもあるかと思いますが、引き続き座席の配置や、クラス毎に活動の時差をつけるなどの工夫を行ってまいります。
	2	職員の配置数は適切であるか	34	3	2	スがあり可哀相 大変そう	人員基準は満たしておりますが1対1 の職員配置ができるよう、各事業所と 連携を取りながら人数調整を行ってま いります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、パリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	33	6	0	・絵カードの利用や、無駄な飾りを正面につけないなどの配慮がされている。	現状に満足することなく、適時見直し が必要なことについては職員間で話し 合い、より良い環境に向けて取り組ん でまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	33	6	0		今後もコロナウィルス対策として、日々 の清掃、消毒を徹底していきます。子 どもたちが安心してこころ園に通って いただける環境を保ってまいります。
	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 しているか	30	7	2	・ルールなどの情報共有が少なく、あとから言われて知ることがよくありました。共通するルール(連絡帳を書く順番、園の前を通ってはいけいなど)を入社した初日に教えて欲しいです。	情報共有ができていないことがあり申 し訳ありません。改めて情報の発信方 法や確認方法の見直しを行い、職員 間で共通の認識が常に持てるよう整 備してまいります。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に 対して事業所の評価を実施するとともに、 保護者等の意向等を把握し、業務改善に つなげているか	32	6	1		皆様より集まったご意見を基に、職員間でミーティングを行っております。課題の検討や改善方法の立案など、多くの方からご意見をいただくことでより良い園づくりを目指しております。
業務改善	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	31	7	1		年に1度保護者様、職員それぞれにアンケートを取り、ご意見に対して課題と改善案を職員間で話し合って、その内容をホームページに公表しています。改善案は、今後の支援に役立たせていいただいております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげているか	16	10	13		現在は行っておりませんが、今後必要 な場合は法人として検討させていただ きます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保しているか	24	9	6	・定期的に研修等行われると、支援に生かせると思う。	今年度はコロナウィルスの影響もあり、虐待防止研修や常勤向けの勉強会のみとなりました。状況を見ながら可能な限り、各種研修会も検討してまいります。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 で、児童発達支援計画を作成しているか	36	3	0		より具体的な支援計画を作成し、作っただけでなく実際の支援に活かせるよう努めます。作成後はミーティング等を通して職員間で共有し、必要に応じて適宜見直しを行ってまいります。
	11)	子どもの適応行動の状況を図るために、 標準化されたアセスメントツールを使用し ているか	30	6	3		日々の支援記録やミーティングで情報 共有を行い、子どもたちの最新の状況 を常に把握しながら支援に臨めるよう 計画してまいります。

	12)	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	32	5	2	現在の支援計画には日々の支援の発達支援、保育所等訪問支援等の地域支援があります。家族支援も重要な支援ですので、支援計画に盛り込むよう改善してまいります。 今後ご覧になられる方にとって見やすく、分かりやすい表現や具体的な支援内容になるよう、作成時には意識して取り組んでまいりたいと思います。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行わ れているか	35	4	0	最新の支援計画作成時には、確認表を用いて全職員で共有ができるよう取り組んでおります。作成時のみならず、常に最新情報を共有しながら、支援についての検討を行ってまいります。
適切	14)	活動プログラムの立案をチームで行って いるか	26	9	4	普段から意見を出しやすい雰囲気づく りに取り組んでおります。
適切な支援の提供	15)	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	25	9	5	1日の流れは決まっておりますが、各 クラスのお子様に合わせた活動内容 や皆で楽しめる企画を、職員全員で立 案できる体制を整えていきたいと思い ます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせて児童発達支援 計画を作成しているか	34	5	0	帰りのプログラムにおいて、隔週で一人ずつ発表形式の課題遊びを行って おります。今後お子様一人一人に合わせた課題にも取り組めるよう、時間や 内容を検討してまいります。
	11)	支援開始前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割分 担について確認しているか	30	7	2	勤務開始時間の関係で十分に時間が 取れないこともありますが、できる範囲 で情報共有や引継ぎを行った上で受 け入れができるよう、段取りや環境を 整えてまいります。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行 い、気付いた点等を共有しているか	36	3	0	支援後に必ずミーティングを開き、その日の振り返りを行っております。短い時間ですので伝えきれなかったことは支援記録に記入してもらい、後日他の職員とも共有しています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	36	3	0	個別の支援記録があり、担当職員が 記載しています。支援記録の書き方に ついても、その内容や詳細な支援方法 の記入など、改めて統一を図っていき たいと思います。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	38	1	0	引き続き一人一人に即した支援計画 を作成し、日々の様子、成長を確認し つつ最新の支援計画になるよう、随時 見直しを行ってまいります。
	21)	障害児相談支援事業所のサービス担当 者会議にその子どもの状況に精通した最 もふさわしい者が参画しているか	34	5	0	各クラス担任が可能な限り担当者会 議に同席しております。普段お聞きで きないことも聞くことができるため、貴 重なご意見を日々の支援に活かして いけるよう今後も積極的に参加してま いります。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係 者や関係機関と連携した支援を行ってい るか	34	5	0	各市町の福祉課、子育て支援課とも 密に連携を図っております。新規利用 者様の受け入れや定期的な現状報告 も随時行っております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	35	3	1	担当医師や看護師、行政や相談支援 専門員とも連絡を密に取った上で、受 け入れ態勢を整えております。お子 様、保護者様が安心してご利用いただ けるように努めてまいります。
	24)	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	29	9	1	担当医師や看護師、行政や相談支援専門員とも連絡を密に取った上で、受専門員とも連絡を密に取った上で、受け入れ態勢を整えております。お子様、保護者様が安心してご利用いただけるように努めてまいります。
関係機関や保護者との	25)	移行支援として、保育所や認定こども園、 幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間 で、支援内容等の情報共有と相互理解を 図っているか	34	5	0	保育所等訪問支援では幼稚園、保育園の先生方と情報共有や支援の方向性の統一を図っております。保育所等訪問支援に対する認知も広がりつつあります。今後も定期的に訪問支援を行い、地域と連携を図りながらお子様のより良い成長を目指してまいります。

一山油							就学前に地域の小学校、支援学校と
医携関係機関	26	移行支援として、小学校や特別支援学校 (小学部)との間で、支援内容等の情報共 有と相互理解を図っているか	30	7	2		事前に連絡会を開くことで、お子様が 安心して就学できるよう移行支援にも 積極的に取り組んでおります。
連携関係機関や保護者との連携	0	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の 専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	22	9	8		法人内の児童発達支援事業所との職員交流や療育センターとの情報共有、必要に応じて専門職による助言を受けております。引き続き関係機関や専門家からのアドバイスを参考に、多角的な視点からより良い支援を目指し、取り組んでまいります。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	10	20	・散歩や公園で地域の方に積極的に 挨拶などしているが、コロナの影響も あり触れ合う機会は少ないと思いま す。	コロナウィルスの影響もあり、園同士での交流はできておりません。今後の情勢を見つつ、機会があれば地域交流を検討していきたいと思います。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の 子ども・子育て会議等へ積極的に参加し ているか	17	12	10		現在、埼葛北地区自立支援協議会の 子ども部会に参加しております。発足 して間もない部会ですが、今後地域支 援を充実すべく積極的に参加、取り組 んでまいりたいと考えております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っているか	37	2	0		現在コロナウィルスの影響もあり十分 に対面でお話ができておりませんが、 お電話による相談対応を随時行って おります。些細なことでも遠慮なくご連 絡ください。
	31)	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	16	14	9		今年度は様々な保護者様向けの企画を検討しておりましたが、コロナウィルスの影響で開催ができませんでした。申し訳ございません。感染が収束しましたら各種勉強会や研修を開催してまいりますので、今しばらくお待ちください。
	32)	運営規程、利用者負担等について丁寧な 説明を行っているか	33	6	0		契約時に責任者より説明させていただいております。運営規定については事務所前のカウンターに冊子をご用意しております。疑問や質問があれば個別に対応させていただいております。
保	33)	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援 仮の提供すべき支援」のねらい及び支援 内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画 の同意を得ているか	37	2	0		支援計画は日々の支援に携わる職員間で話し合い、分かりやすく具体的な内容になるよう心掛けております。作成時には必ず保護者様に説明を行い同意を得ております。新たなご意見や課題があがれば、随時見直しを図らせていただきます。
	34)	定期的に、保護者からの子育ての悩み等 に対する相談に適切に応じ、必要な助言 と支援を行っているか	37	2	0		コロナウィルスの影響で遅くなってしまいましたが、12月に希望される方を対象に個人面がました。多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。今後も状況を見ながら、定期的に開催できるよう検討してまいります。
	35)	父母の会の活動を支援したり、保護者会 等を開催する等により、保護者同士の連 携を支援しているか	10	14	15		保護者会は2月に開催する予定でしたが、コロナウィルス感染拡大のため中止とさせていただきました。多くの保護者様から参加の希望がありましたので、感染が収束した際にはいち早く開催する予定です。今しばらくお待ちください。
保護者への説明責任等	36)	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	37	2	0		ご相談の内容によって各関係機関、関係者と連携しながら解決に向けて話し合いを行っております。コロナウィルスの影響で、現在は対面によるお話が十分にできておりませんが、ご希望の方にはお電話にてお話をさせていただいております。
仕 等	30	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	35	4	0		現在園だよりを2カ月に1度発行させていただいております。日々の子どもたちの様子や様々な情報を、少しでも多く分かりやすく、保護者の皆様にお伝えしてまいります。今後もレイアウトや内容の見直しを図りながら、より良いお便りとなるよう随時更新してまいります。
	38)	個人情報の取扱いに十分注意しているか	38	1	0		6)。 引き続き個人情報の取り扱いには、勤務内外問わず十分に注意してまいります。職員間でも改めて確認を取り合い、安心できる事業所運営を行ってまいります。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしているか	36	3	0		写真カードやマカトンサインなどの視覚情報を取り入れておりますが、子どもたちにとって必要なものは随時追加しています。今現在の支援に満足せず、日々創意工夫を凝らしながら、より良い支援を常に目指してまいります。

	40	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っているか	14	11	14	・コロナの影響で今は難しいと思います。	現在はコロナウィルスの影響でできて おりませんが、今後機会があれば地 域交流にも参加できるよう検討してま いります。
	41)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアル等を策定し、職員 や保護者に周知するとともに、発生を想 定した訓練を実施しているか	37	2	0		各種緊急時の対応マニュアルは玄関中央の柱に掲示しております。コロナウイルス関連では法人で基準を定め、発熱時や検査を受ける際の連絡など状況に応じて対応させていただいております。 今後も様々な状況を想定し、職員間で各種マニュアルの確認を定期的に行ってまいります。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っているか	38	1	0		毎月非常災害を想定した訓練を行っており、年に2回は消防署員立ち合いの下で、総合訓練を行っております。普段から防災に対する高い意識を職員全体で持ち、万が一の際には落ち着いて行動ができるよう備えてまいります。
非常	43)	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作 等のこどもの状況を確認しているか	36	3	0		服薬についてはお薬依頼書がありますので、そちらと併せてお薬を提出し 内容確認を行っております。今後も安全に、安心してご利用いただけるよう、 安全管理を徹底してまいります。
非常時等の対応	44)	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされている か	34	3	2	・医師の診断書はないが、保護者の方に確認はできていると思う。	契約時に必ずアレルギーの確認を保護者様に行っております。疑いがある場合も、念のため保護者様とご相談の上で、除去食を提供させていただいております。
	45)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有しているか	36	2	1		ヒヤリハットは起きた原因を検証し、再発防止対策を検討して、職員間でミーティングにて共有しております。確認だけでなく、今後の支援に活かしていけるよう、再発を防止に努めてまいります。
	46)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	31	5	3		毎年埼玉県の資料を参考に虐待防止研修を行っております。現在は年に1度しか行えておらず、欠席の方も出てしまうため、今後は年に数回開催できるよう検討させていただきます。
	47)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を 行うかについて、組織的に決定し、子ども や保護者に事前に十分に説明し了解を得 た上で、児童発達支援計画に記載してい るか	32	6	1		散歩時にバギーを利用する方のみ対応させていただいております。対象の方には支援計画にて事前に保護者様へ説明を行い、同意を得た上で対応させていただいております。